

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 兵庫県丹波篠山市

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	5億4449万円
うち令和7年度 交付決定額	3億6921万円（68%）
うち令和8年度 交付決定額	1億3223万円（24%）
残額	4305万円（8%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆丹波篠山市物価高騰対応重点支援給付金事業 事業費：4億3,910万1千円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受ける市民の皆さんの生活を支援するため、地域経済への波及も期待できる即効性の高い対策として、市民1人あたり10,000円を現金支給いたします。

◆物価高騰対策における給食費保護者負担一部無償化事業 事業費：4,933万9千円

物価高騰に伴い子育て世帯の養育費や生活費が増加していることを踏まえ、幼稚園児・こども園児・小学生・中学生等の給食費を半額又は全額減額するため、交付金を充当いたします。

◆乳幼児医療費助成事業（県補助に係る市負担分） 事業費：2,162万2千円

物価高騰に伴い子育て世帯の養育費や生活費が増加していることを踏まえ、外来、入院ともに自己負担ゼロとすることで、医療費の心配なく子どもを受診させられる環境を整備するため、交付金を充当いたします。

◆こども医療費助成事業（高校生市単独分） 事業費：1,993万円

物価高騰に伴い子育て世帯の養育費や生活費が増加していることを踏まえ、通院及び入院にかかる自己負担額をゼロとすることで、医療費の心配なく子どもを受診させられる環境を整備するため、交付金を充当いたします。

◆上限運賃制事業補助金：2,813万4千円

物価高騰、原油高騰に伴い燃料費等や交通費など、移動に係る費用が増加している中、日常生活に必要な移動手段である公共交通機関（路線バス）の運賃に上限を設け、交付金を充当し超過分に対する助成事業を実施することで、地域の公共交通に対する支援、生活者の経済活動を支えます。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定